

岸田演劇賞受賞 芸術選奨文部大臣賞受賞

日本演劇史の金字塔、ついに映画化

長崎を最後の被爆地に—— 祈りとは…許しとは…愛とは…母性とは…昭和32年聖夜の物語



祈り

— 幻に長崎を想う刻 —

『原案：田中千禾夫
「マリアの首」幻に長崎を想う曲』

高島礼子

田辺誠一 金児憲史 村田雄浩

藤本隆宏 温水洋一 馬淵英里何 宮崎香蓮 大桃美代子

黒谷友香

寺田農 柄本明 美輪明宏 (被爆マリア像の声)

井手麻渡 城之内正明 玉浦有之祐 たくみ稔



主題歌：「祈り」(新自伝風土記I～望郷編～より) 歌：さだまさし

監督：松村克弥 脚本：渡辺善則 松村克弥 亀和夫 統括プロデューサー：家喜正男 プロデューサー：亀和夫 城之内景子

エグゼクティブプロデューサー：中込重秋 矢敷和男 中原大幾(Motoki) 監督補：高明 撮影監督：高間賢治 J.S.C. 照明：上保正道 美術：安藤 篤 音楽：谷川賢作

記録：城島純一 衣装：松竹衣裳 小道具：多田和江 特殊メイク：飯田文江 舞臺：川本七平 VFX：渡辺輝重 編集：川島章正 助音：山本優子 制作担当：谷高明 プロデューサー兼：谷口昭仁 アシスタントプロデューサー：山崎友希 本編監修：秋葉生白

協力：映画「祈り」応援する会(顧問：長崎県知事 中村法道 / 長崎市長 村上高久 / ローマ・カトリック司教区 大崎司教トマス・アキナス 前田万葉 / カトリック長崎大司教 日セブ高見三朗 / 日本医師会会長 中川俊男)

呼びかけ人兼幹事：長崎平和推進協会 理事長 横瀬昭幸 / 国立長崎県立総合文化センター 館長 黒川智夫 / 長崎県立総合文化センター 館長 藤崎桂子 / 長崎県立総合文化センター 館長 久井快哉 / 創道学会長高橋平和委員会

長崎県医師会 会長 森崎正幸 / 日本医師会 会長 蔵内勇夫 / 長崎県看護協会 会長 千葉景子 / 長崎大学校医局臨床研究センター 吉田文彦 中村桂子 (応援する会事務局長 平野勝美) 後援：長崎市 / (一社)長崎県観光推進

記号：ラビットハウス / Kムーブ 製作：Kムーブ / サクラプロジェクト 制作協力：NHKエンタープライズ 製作著作：© 2021 Kムーブ / サクラプロジェクト inori-movie.com @inori_movie 映画「祈り」幻に長崎を想う曲

後援：長崎県教育映画等審議会(青年(含む高校生)向一般成人向)

Japan Film Festival Los Angeles 2021 第16回ロサンゼルス日本映画祭 公式招待作品

戦争ほど悲惨で残酷なものはないか。原水爆ば使うなよりも、戦争そのものばなくしたか。

彼女たちは、なぜ被爆地からマリア像を盗み出したのか——?!

岸田演劇賞、芸術選奨文部大臣賞受賞。
戦後演劇史に輝く金字塔「マリアの首」、ついに映画化。



1945年8月9日11時2分、広島に次ぐ二発目の原子力爆弾が長崎市に投下され、人口24万人のうち約7万4千人が一瞬にして命を奪われた。東洋一の大聖堂とうたわれた浦上天主堂も被爆し、外壁の一部を残して崩壊。それから12年の時が過ぎて——、浦上天主堂跡から被爆したマリア像を盗み出す一味の姿があった。首謀者はカトリック信徒のふたりの女。彼女たちは、なぜマリア像を盗み出さねばならないのか……?!

終戦後76年の時を経た現代、あの戦争の記憶をけて風化させないために、戦後演劇史にその名を刻んだ金字塔がついに映画化される。原作は、長崎出身の劇作家・田中千禾夫が実話を基に書き下ろした、戯曲「マリアの首」。岸田演劇賞、芸術選奨文部大臣賞を受賞、寓話的かつ哲学的な作劇で、唐十郎や野田秀樹ら後の演劇人にも影響をあたえたといわれる。監督は、数多くのドキュメンタリーを手がけてきた、松村克弥。『ある町の高い煙突』でも見せた、ジャーナリスティックな視点と深い洞察力で、舞台劇の映像化を実現。キャストには、隠れキリシタンの末裔で、看護婦であり娼婦というふたつの顔を持つ鹿を高島礼子。闇市で詩集を売りながら、自分を犯した男への復讐を誓う忍には、黒谷友香。ふたりのヒロインをそれぞれが、母性と妖艶さはらんで演じる。そのほか、田辺誠一、金児憲史、村田雄浩、寺田農、柄本明、藤本隆宏、温水洋一、馬淵英里何、宮崎香蓮、井手麻渡、城之内正明らが、重層的な人間ドラマを織り上げる。

主題歌には、長崎出身のさだまさしが「祈り」を提供。曲中のコーラスパートは、奇しくも、再建された浦上天主堂で長崎市民コーラスの協力を得て収録されている。さらに、美輪明宏が「マリア像」の声を唯一無二の存在感で演じ、作品に神秘的な世界をもたらしている。

祈りー長崎を想う刻ーに寄せて

マリアの首を盗み出す時不思議な縁を感じました。と申しますのは、戦前の私の養父先が、小里町二の二番地で、浦上天主堂の近所だったからです。今は平和町と町名が変わっており、その天使様の彫刻を盗み出した。忍の心ある方々にお届けを頂きたいと思っております。

美輪明宏

